

第15回県政戦略会議の概要

- 1 開催日時：平成21年3月27日（月）9：00～10：20
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 出席者：知事、江畑副知事、各部局長等
- 4 欠席者：安田副知事、「^{うま}美し国おこし・三重」担当理事、防災危機管理部長
農水商工部観光局長、県土整備部長、病院事業庁長
- 5 議事概要：以下のとおり

（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1：三重県経済危機対策会議の概要と今後の対応について（農水商工部）

- ☆ 三重県信用保証協会による「セーフティネット資金」の需要は増えているのか。
- 保証承諾額が年度累計で約1,500億円に達する状況のようである。

議題2：緊急雇用創出事業臨時特例交付金の増額補正等について（生活・文化部）

- ☆ 資料2-4「労使からのふるさと雇用再生特別基金への拠出について」において、労使からの拠出金には国の交付金の縛りがなく地方の裁量で使えるというが、どうか？
- 交付金の縛りは取れると思う。
- ☆ 県の商工会議所連合会や商工会連合会、中小企業団体中央会、連合三重へは上部団体から連絡は来ているのか？
- ☆
- まだ確認できていない。
- ☆ 各団体の姿勢をよく聞いておくこと。
- ☆ 基金事業以外にも一般財源を使った緊急雇用対策を各部で検討していると思うが、新年度に緊急経済対策会議の場で議論したい。国の追加対策も明らかになってくる。

- 2月の有効求人倍率が伊賀、鈴鹿で0.3台と悪化し、3月はさらに厳しい見込み。明るいメッセージを出せる事業があればどんどん出していきたい。各部の基金事業も早く執行してほしい。

- ☆ 県単の追加対策についても財源は厳しいが、しっかりした制度を早急に検討すること。
緊急雇用創出交付金もこれまでの倍額交付される見通しなので、各部でも緊急の事業を掘り起して前倒しで実施するように。